

安全データシート

1. 製品等及び会社情報

1.1 製品の特定

製品名： VG330
主な用途： 金属加工油

1.2 会社情報

会社名： 旭エンジニアリング株式会社
住所： 〒553-0002 大阪府福島区鷺洲4-4-3
担当部門： 管理部
電話番号： 06-6452-5811
e-mail： osaka@asahi-engineering.com
改定日： 2015年3月11日

FAX番号：06-6452-5772

2. 危険有害性の要約

GHS分類

- | | |
|----------------------|--------|
| ・ 可燃性・引火性エアゾール | 区分1 |
| ・ 急性毒性（経口） | 区分4 |
| ・ 皮膚腐食性・刺激性 | 区分3 |
| ・ 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 | 区分2B |
| ・ 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露） | 区分3 |
| ・ オゾン層への有害性 | 分類できない |

GHSのラベル要素

シンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

- ・ 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール
- ・ 高压容器：熱すると破裂のおそれ
- ・ 飲み込むと有害
- ・ 軽度の皮膚刺激
- ・ 眼刺激
- ・ (気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれまたは(麻酔作用)眠気またはめまいのおそれ

注意書き

- ・ 使用前にラベルをよく読むこと。
- ・ すべての説明書を読み、理解してから使用すること。
- ・ 上記用途以外には使用しないこと。
- ・ 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
- ・ 裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
- ・ 加压容器：使用後も含め、穴をあけたり燃やしたりしないこと。
- ・ 取扱い後手をよく洗うこと。
- ・ この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・ 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- ・ 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区分 混合物

化学名/一般名

安衛法，毒劇法，PRTTR法に該当せず。

その他、企業秘密のため明記しない

注) 化審法№ 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報公示整理番号
安衛法№ 労働安全衛生法（安衛法）第57条の2第1項政令指定物質の政令番号
PRTR法№ 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）対象化学物質の政令番号
毒劇法№ 毒物及び劇物取締法の政令番号

4. 応急措置

眼に入った場合：	清浄な水で瞼の裏まで15分以上洗眼し、異常があれば医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合：	水と石鹸で付着した部分を洗う。
吸入した場合：	新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布などで被い、保温して安静に保ち、必要なら医師の診断を受ける
飲み込んだ場合：	無理に吐かせないで、医師の診断を受ける

5. 火災時の措置

消火剤：	炭酸ガス、泡、砂、霧状の水、粉末。
使ってはならない消火剤	棒状の水の直接放射（火災を拡大するおそれあり。）
特有の危険有害性	燃焼ガスには、一酸化炭素等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
特有の消火方法	火元への燃焼源を断つ。 初期の火災には粉末、炭酸ガス等を用いる。 大規模火災の際には、泡消火器を用いて空気を遮断することが有効である。 周囲の設備などに散水して冷却する。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
消火を行う者の保護	消火作業者は自給式空気呼吸器等の呼吸保護具を着用して消火活動を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 風下の人を退避させる。 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。
環境に対する注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物は関連法令に基づいて処理すること。 河川や一般廃水溝等に排出しないように注意すること。
除去方法	<ul style="list-style-type: none"> 少量の場合は、砂、ウエス等で吸着させて空容器に回収し、その後完全にウエス等で拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	<ul style="list-style-type: none"> 眼及び皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具を着用する。 取扱い後は手洗い、洗眼を十分に行なう。作業着に付着した場合は着替える。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 指定数量以上の量を取扱う場合には法で定められた基準に満足する貯蔵所、取扱所で行なう。 炎、火花又は高温体との接触を避けるとともに、みだりに蒸気を発散させない。
安全取扱い注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 常温で取扱うものとし、その際水分、きょう雑物の混入に注意する。
保管	
適切な保管条件	<ul style="list-style-type: none"> 容器は密栓し、直射日光の当たらない冷暗所に貯蔵する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：	<ul style="list-style-type: none"> ミストが発生する場合は発生源の密閉化、又は排気装置を設ける。 取扱い場所の周辺に洗眼及び身体洗浄の為の設備を設ける。
管理濃度：	規定なし（作業環境評価規準：労働省告示第28号、平成7.3.27）
許容濃度：	規定なし
保護具：	呼吸用保護具： 必要に応じて防毒マスクを着用する。 眼の保護具： 必要に応じて普通型眼鏡を着用する。 保護手袋： 長期間接触する場合には耐油性の物を着用する。 保護衣： 長期間取扱う場合には耐油性の長袖作業服等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観	淡黄 色液体
臭い	油脂臭
pH(原液)	pHを示さない
融点・凝固点 (°C)	データなし
沸点、初留点及び沸点範囲	データなし
引火点 C O C (°C)	202
爆発範囲	データなし
蒸気圧 (Pa)	データなし
蒸気密度	データなし
密度 15°C(g/cm ³)	0.875
溶解性・水溶解性	難溶
溶解性・有機溶剤溶解性	易溶
n-オクタノール / 水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
臭いの閾値	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性	あり

10. 安定性及び反応性

安定性	一般的条件下で安定
危険 有害反応可能性	知見なし
避けるべき条件	高温下にすること
混触危険物質	酸化性物質
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	(主成分)経口 LD50(ラット) 5000mg/kg以上 経皮 LD50(ウサギ) 5000mg/kg以上
皮膚腐食性・刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	IARC 認定されていない 日本産業衛生学会 認定されていない
生殖毒性	データなし
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露	データなし
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境影響情報

分解性： 有用な情報なし
蓄積性： 有用な情報なし
魚毒性： 有用な情報なし
その他： 有用な情報なし

オゾン層への有害性： モントリオール議定書規制対象物質を含有しない。

13. 廃棄上の注意

製品、容器等の廃棄は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。

14. 輸送上の注意

陸上輸送：消防法等の危険物輸送について定めるところに従う。

海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送：航空法に定めるところに従う。

混載禁止：第1類及び第6類の危険物及び高压ガス。

国連番号：1950 エアゾール

指針番号：126

15. 適用法令

消防法	：危険物第4類第4石油類	該当
毒劇法		非該当
P R T R法		非該当
安衛法	：危険物	非該当
安衛法	：表示物	非該当
安衛法	：通知物	非該当
安衛法	：有機則	非該当
安衛法	：特化則	非該当
その他、お使いの地域における地方条例等の法規制等にも注意が必要。		

16. その他の情報

16.1 引用文献

- ① 石油製品安全データシート作成の手引き 石油連盟（平成12年7月）
 - ② J A C A（日本オートケミカル工業会）編集：化学物質管理データベース
 - ③ 原料の製品安全データシート
 - ④ 緊急時応急措置指針 [改訂第3版] 容器イエローカード（ラベル方式）への適用 日本規格協会
 - ⑤ G H S分類結果データベース 独立行政法人製品評価技術基盤機構
 - ⑥ 化学品の分類および表示に関する世界調和システム（G H S）改訂4版 国際連合
-

16.2 記載内容の問い合わせ先

連絡先： 旭エンジニアリング株式会社
電話番号： 06-6452-5811
F A X番号： 06-6452-5772

※注意

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報モデルの一つとして、取り扱う事業者提供されるものです。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。
